

さいたま市立
谷田小学校

「谷田小すこやかプラン」合言葉 『ニヨニヨ ハキハキ テキパキ』



■交通：JR 南浦和駅東口徒歩 20 分

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



A group of students in a gymnasium, some in wheelchairs, participating in a physical education activity. The students are wearing blue and white uniforms. The gymnasium has a wooden floor and a basketball hoop in the background.



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



A wide-angle photograph of a large gymnasium. In the foreground, a group of students is sitting on the polished wooden floor, facing away from the camera towards the center of the room. They are arranged in a loose circle. In the background, many other students are sitting on the floor, some facing the camera and others with their backs to it. The gymnasium has a high ceiling with exposed steel beams and large windows on the left side. A basketball hoop is visible on the left wall. The floor is marked with yellow and white lines for sports. The overall atmosphere is that of a large group activity or lesson.

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立
南浦和小学校



- ・目指す学校像
「みんなの笑顔が輝く学校 スマイルみなみ」
- ・合言葉
「もっと**スマイル**大作戦」
- ・152周年を迎え、親子3代が関わる地域に根ざした学校



■所在地：さいたま市南区白幡 1-1-20 ■電話：048-861-3781
■FAX：048-836-1585 ■交通：JR南浦和駅、武蔵浦和駅徒歩15分

01 「進んで学び、課題を解決する児童の育成」を目指して



本校では、「進んで学び、課題を解決する児童の育成」を目指し研究に取り組んでいます。「アンケート」や「日々の授業実践」を通して、児童の実態を把握し、自分の思いや考えを伝え合う活動を通して児童が共に学び合い、主体的に学んでいこうとする態度を育成していきたいと考えています。そのためにICT等を活用し指導方法の研究を行い「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図るための研究をまいります。これらの活動によってSDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」に貢献してまいります。



02 自然とのふれあいや豊かなかかわり合い



本校では、学年園を計画的に活用し、ジャガイモやヘチマ、キャベツ等を育てるなど、学習と関連させています。これらの活動を通して、SDGsの目標15「陸の豊かさを守ろう」に貢献してまいります。



03 屋外の環境美化及び緑化、栽培、飼育活動の推進



本校の花壇や「南小ランド」には、様々な花々や樹木があり、四季折々の美しい姿を見せてくれます。また今年から池にはミナナとフランソワという亀も加わり、児童の憩いの場になっています。また日常の清掃活動や「クリーンタイム」に取り組み、校内の環境を改善・維持することを通じて、SDGsの目標6「安全な水とトイレを世界中に」や目標15「陸の豊かさを守ろう」に貢献してまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
浦和別所小学校



校訓 よく学び 心豊かに たくましく生きる子

教育目標

- | | |
|------------------|------------------------------|
| すすんで学ぶ子 (いきいき) | 自ら学び、考え、判断し、よりよく問題を解決する子 |
| あいさつができる子 (はきはき) | 相手を思いやり、なかよく助け合い、元気に声をかけ合える子 |
| つよい体をつくる子 (きびきび) | 自ら進んで運動に励み、健康づくりに努める子 |

■所在地：さいたま市南区別所2丁目5番34号

■電話：048-862-2775

■FAX：048-836-1584

■交通：JR 埼京線・武蔵野線武蔵浦和駅徒歩10分

01 確かな学力の向上



本校は、「できた喜びを実感させる学習活動」をテーマに、情報活用能力や表現力に重点を置いた研究を通して、「仲間とともに学び合い、進んで学習に取り組む児童の育成」を実践しています。学びのポイント「じ・し・ゃ・く」の視点に基づく授業改善や「GIGAスクール構想」に基づく1人1台の情報端末の活用も大きな効果を上げています。



02 豊かな心の醸成



思いやりの心を育てる取組の一つとして、「あったか言葉」を推奨しています。また、教育環境の整備と美化の推進の一つとして、児童が保護者や地域の方とともに、正門の風致池や正面玄関脇の花壇に四季折々の花を植える「花と緑の学校づくり」に取り組んでいます。



03 たくましい心と体の育成



体育的行事や食育の推進による体力向上、交通安全教室や避難訓練・引き渡し訓練による安全教育の推進、SA・SC・SSW等による児童支援や教育相談の充実に努めています。児童会の取組としての「廊下歩行キャンペーン」では、児童同士で声をかけ合い、自ら進んで集団生活の向上へ努力する姿が見られます。



04 コミュニケーション力の育成



全児童と全教員が当番で、登校時間にあいさつ運動を行っています。人間関係プログラムでの学習や特別活動の縦割り活動、あいさつポスターやあいさつ標語の掲示等、学年を超えてコミュニケーション力を育てています。学校の周辺の路地は「あいさつロード」と呼ばれ、地域に親しまれています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 大谷場小学校** > > > > > > >

「ひとみ輝く子の育成」という学校教育目標のもと、子どもたちが安心安全に、生き生きと活動できる学校づくりを推進しています



■ 所在地：さいたま市 南区 南浦和 1丁目18番3号 ■ 電話：048-882-2555
■ FAX：048-811-1326 ■ 交通：JR 京浜 東北 線 南浦和駅 徒歩 10 分

01 児童の安心・安全な学校生活のために



本校では、「安全の日」を設定する等し、学校とPTAが共に児童の登下校時の安全を守っています。また、保護者・地域の方々に防犯見守りボランティアとして、児童の教育活動を見守っていただいています。

また、児童会が中心となって「いじめ撲滅キャンペーン」に取り組んでおり、全学級が「ふわふわ言葉」を作成したりクラスのめあてを作成したりすることで、児童全員が安心して充実した学校生活が送れるようにしたいと考えています。

02 進んでチャレンジし、自他を認められる児童を育成するために



道徳の研究を通して、児童が様々な事に対して「やってみよう」という思いをもてるような態度を育成しています。また、その頑張った自分や他者を認めたり、協働的に活動したりできるように指導の工夫をしています。

今年度も、ICT機器を有効に使いながら、教科横断的な視点をもって研究を継続していき、「自ら課題を見付け考えることができるようにする指導の工夫」・「多面的・多角的な見方、考え方を育てるための指導の工夫」に取り組んでいます。

03 児童と地域のよりよい生活のために



給食委員会では「給食週間」を通して、残菜ゼロを目指す取組を行っています。給食室の1日のビデオを放送したり、完食を目指す「ありがとうシート」を作成したりして、今ある食べ物を大切にできるように指導しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では、SDGs を推進しています。

さいたま市立

大谷場東小学校



学校教育目標 「かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成」

スローガン やる気と自信にかがやけ 太陽の子

めざす児童像

夢と目標をもち、生き生きと活動する子ども

めざす教師像

自信と誇りをもって子どもと向き合える教師

めざす学校像

子ども・保護者・地域の期待に応え、信頼される学校



■所在地：さいたま市南区大谷場 2 丁目 1 3 番 5 4 号

■電話：048-882-4618

■FAX：048-811-1327

■交通：JR南浦和駅東口より徒歩約 1 2 分

01 豊かな心をはぐくむため緑化運動の推進



本校では、花を育てることを通じて、お互いに協力し、生命の尊さを学びながら豊かな心を育むことをねらいとして、環境委員会が中心となり、緑化運動に取り組んでいます。児童が登下校する正門入ってすぐの場所に花を植え、誰もが明るい気持ちになれる場を作っています。

また、学校園を活用して、ヨーロッパ野菜の栽培を行っています。児童が育てた野菜を収穫し、給食で提供して、生産者の願いと消費者としてどのように行動していくべきかを考える機会となりました。

02 『三つの愛』をテーマとした縦割り活動の実施



小・中学区共通のいじめ撲滅スローガン「三つの愛」（あいさつ・すまあいる・助けあい）をテーマとして、縦割り班ごとに遊びの立案・計画・運営を行い、全学年が縦割り班で教室を回りながら遊びました。



「愛のあふれる射的」「楽しいコロコロボーリング」「愛のこもったパズル」等、他者を思いやり、協力したりするゲームを楽しそうに行う姿が見られ、遊びながら思いやる心をはぐくむことができました。縦割り班でお店の運営する中で、学年に合わせた役割を担い、「相手を楽しませたい」「班の役に立ちたい」「来た人をあいさつで元気にしたい」という思いで一生懸命取り組む姿が見られました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会ではSDGs教育を推進しています。



さいたま市立西浦和小学校



昭和 40 年開校 昨年度、開校 60 周年を迎えました！
 〈学校教育目標〉
 「夢がわき 心もはずむ 西小の子」
 〈目指す学校像〉
 ○明るく楽しい学校 ○成果の見える学校 ○地域とともに歩む学校



■所在地：さいたま市南区曲本 1 丁目 3 番 5 号 ■電話：048-862-3510
 ■FAX：048-836-1581 ■交通：JR 武蔵野線 西浦和駅より徒歩 10 分

01 どの子にとっても安心して学びを深める場であるために



①本校では、すべての学級でユニバーサルデザインの視点からその日の予定がわかる時間割黒板を設置してい



ます。また、ノートに残した学びの足跡がわかりやすいように、「西小スタンダード」に沿ったノート指導を進めています。

②3 年生以上の STEAMS 教育では、各学年の実態に応じて、SDGs 活動につながる考えを導き出す活動を取り入れています。課題解決に向け、図書資料やタブレットを活用した探究活動やグループでの話し合い活動を行い、自分たちでできることを考え、実践に繋がれるようにしています。

02 どの子にとっても心地のよい居場所であるために



①平成 27 年の開校 50 周年を記念し、学校の歌として「つながる和」を作成しました。当時の西小っ子たちから歌詞を募集し、音楽担当が曲を付けたもので、今では西小っ子の愛唱歌となっています。校内音楽会では、全校児童で心ひとつにこの歌を歌い、歌詞にある「現在と未来をつないで 今までもこれからもずっと…」の思いをもち続けています。



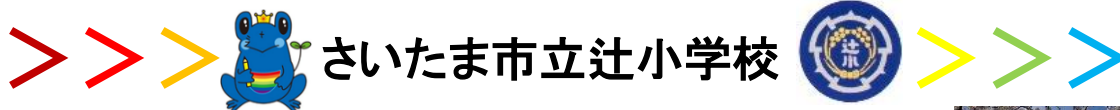
②50 周年記念歌の碑がある中庭の整備を進めています。ゆったりと座れる椅子が所々にあり、緑の学校ファームとしても利用しています。様々な植物や昆虫が生息しており、生活科や理科の学習には欠かせない場所と

なっています。また、西校舎では毎年夏にゴーヤ・きゅうりを育てるグリーンカーテンを作っています。来校した際には、ぜひ中庭の椅子に座り、風に揺れる木々の音に耳を澄ませたり心穏やかなひと時を過ごしたりしてみてください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



- 学校教育目標** 『豊かな心を持ち、実践力のある子』の育成
- かしこく (知)・・・進んで学び表現する子 (やる気いっぱい)
 - なかよく (徳)・・・明るく思いやりのある子 (笑顔いっぱい)
 - たくましく (体)・・・気力・体力の充実した子 (汗いっぱい)
- 目指す児童像** 『光るあせ かがやくひとみの 辻っ子』
- やる気いっぱい ○ 笑顔いっぱい ○ 汗いっぱい
- 目指す学校像** 『愛情と信頼に支えられた、夢と希望をはぐくむ学校』



～一人ひとりの Well being を目指して～

■所在地：さいたま市南区辻 6-3-28 ■電話：048-862-1072
■FAX：048-836-1579 ■交通：JR 埼京線北戸田駅東口徒歩 15 分

01 3R (リデュース・リユース・リサイクル)



本校では、アルミ缶、古紙、テトラパック、ペットボトルキャップの回収を通して、3R (リデュース・リユース・リサイクル) に取り組んでいます。アルミ缶、古紙、テトラパックは、ワールドボランティア委員会を中心に、登校時に回収作業を行います。集められたアルミ缶は、車いすと交換し、学区内の老人福祉施設に贈っています。また、回収されたペットボトルキャップは、ワールドボランティア委員会の児童が点検を行い、回収袋にまとめています。NPO法人エコキャップ推進協会が回収し、リサイクルメーカーへ売却した利益を医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられています。このような活動を通して、児童は3R (リデュース・リユース・リサイクル) を身近に感じ、一人ひとりの協力が大きな力となることを学んでいます。

02 緑豊かな辻小の緑化活動



本校は、幹線道路や工場、住宅に囲まれているが、大変緑豊かな環境に恵まれています。2か所の中庭には学年園や畑があり、花々や野菜を育てています。東の中庭では、1・2・3年生が植物や野菜を、栽培委員会が学校教育ファームで野菜を育て収穫するとともに、校内の様々な場所に設置された花壇に花々を植栽する活動に取り組んでいます。西の中庭では、特別支援学級が畑を耕し野菜づくりに励んでいます。このように、児童一人ひとりが緑を身近に感じ、自然を守っていかうとする心情を育むようにしています。

また、緑のカーテンも3か所に設置することで、冷房の効率化図り、環境に配慮した取組も実施しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 文蔵小学校** > > > > > > >

- 1 学校教育目標 『かしこく やさしく たくましく』
- 2 めざす児童像「自ら気づき、考え、正しく判断し行動する子」
「やさしく思いやりのある行動をする子」
「心身ともに健康で、ねばり強く物事に取り組む子」
- 3 合言葉は『花いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい』



■所在地：さいたま市南区文蔵 5-16-29 ■電話：048-863-0721
■FAX：048-836-1583 ■交通：京浜東北線南浦和駅徒歩25分

01 国際理解や環境問題について考えを深める児童の育成



本校では、代表委員会を中心に、全校でエコ

キャップ運動に取り組んでいます。ペットボトルのキャップを集めて、リサイクルメーカー及び寄贈団体を通じて、世界の子どもたちにワクチンを届ける活動です。



キャップをリサイクルすることを通して、環境問題や限りある資源の再生利用について、学習することができます。また、その収益金が途上国の子どもたちのワクチン代となっていることを知り、未来を担う子どもたちが、国際社会の一員であるという意識を持ち、将来世界のために自分に何ができるか考えるきっかけとなるようにしています。

02 心身共に健康な児童の育成



本校では、食育に積極的に取り組んでいます。給食委員会を中心に、食育の日や給食週間等、みんなが食に関する知識や関心を高めるように取り組んでいます。

また、「なかよしの種」というアンケートを定期的実施し、「心と生活のアンケート」と合わせて、一人ひとりの困っていることや悩んでいることを教員が把握し、早期発見・早期解決するように取り組んでいます。学校全体で、子どもたちの心身の健康の保持増進に努めています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 沼影小学校** > > > > > > > >

- 1 「かしこい子 やさしい子 がんばる子 げんきな子」の学校教育目標のもと、児童一人ひとりの主体的・対話的な学習活動の展開
- 2 児童が生き生きとした学校生活を送れるよう「安全・安心」を意識した環境整備
- 3 小・中9年間を見通した防犯、安全教育を意識した学習指導



■所在地：さいたま市南区沼影 2-8-36 ■電話：048-863-0777
■FAX：048-836-1582 ■交通：埼京線、武蔵野線 武蔵浦和駅下車徒歩 10 分

01 5年生「総合的な学習の時間」における取組



『「わたし」が「みんな」が変える環境』をテーマにしています。世界中で起きている環境問題に対して、「自分たちができることは何か。」を問うことを通して、自然保護や環境に優しい生活の仕方について考えを深める学習をしています。

- 【知る】…インターネットや図書資料を活用して、環境問題について知り、課題を見つけます。
- 【考える】…自分が決めたテーマについて、調べを進め、その問題の現状や原因、対策などを理解し、「自分には何ができるか。」を考えていきます。さらに、自分の生活の中で取り組めることを考えます。
- 【行動する】…冬休みを活用し、自分が選んだテーマについて、改善するための取り組みを実行します。3学期には、調べたことに加え、冬休みに実践したことを紹介し発表します。
- (例) 水質汚染をテーマに選んだ児童→「食器洗いの際に洗剤の量を減らす」
- 【振り返る】…児童は、「小さな取り組みを続けていくことが大切だと思った。」「自分だけでは小さなことでも、みんなで取り組んだら環境がよくなると思う。」と振り返っていました。

02 SDGs 委員会における取組



「SDGs のことを知って、広めていこう！」をテーマに活動しています。令和7年度に発足してから、「まずはSDGsについて知る」「自分たちができる活動を見つける」を目標に、各募金活動や牛乳パックリサイクルなどの活動に取り組んできました。

その中で、「資源の再利用」を学ぶ活動として、学校整備みどりのボランティアとともに「学校落ち葉で作りたい肥づくり」に取り組みました。

- 【知る】…「資源の再利用」の活動の一環として、牛乳パックリサイクル活動に取り組んできましたが、その他にできることをインターネットや本で調べたことをヒントに考えていきました。
- 【考える】…「沼影小学校から毎年のように大量に出る落ち葉は、捨てるだけなのか。」と考える児童もあり、資源の再利用について改めて考えました。学校整備みどりのボランティアとのコラボ企画として、落ち葉からたい肥を作り、学校の畑に再利用することになりました。
- 【行動する】…委員会活動の時間に落ち葉を集め、米ぬかを加えて混ぜ、最後に蓋をかぶせました。
- 【振り返る】…たい肥づくりを終えて、「資源の再利用」についての理解を深めました。活動を終えて、児童は、「落ち葉や米ぬかを使うことで、無駄がなくてよいと思った。」「よい経験だったから、またやってみたい。」と振り返っていました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



～元気な「いってきます」から 笑顔の「ただいま」まで～

明るい学校 仲良く進んで学ぶ子
「なかよく」「あかるく」「すすんで」

■所在地：さいたま市 南区 広ヶ谷戸 24 番地 ■電話：048-887-2731
■FAX：048-811-1325 ■交通：浦和駅東口より浦 04 東浦和駅行「稻荷越」下車すぐ

01 生き生きと主体的に学ぶ児童の育成

～個別最適な学びと実社会や実生活と関わりのある学びを目指して～



体育科の研究を柱に、生き生きと主体的に学ぶ児童の育成に努めています。体育の授業を中心に各教科における授業公開やペア授業公開を通して、授業の流れや指導方法を互いに見合い、協議を重ねることで、教員一人ひとりの指導力向上を図っています。

また、個別最適な学びや、実社会・実生活と結び付いた学びの実現を目指し、児童が主体的に学び続け、将来にわたって自分の人生を力強く歩んでいくことのできる資質・能力の育成を目指しています。

02 総合的な学習の時間



給食を通じた食の指導や人権教育・福祉教育に加え、教科指導を通して、国際社会における環境問題や国際問題、プログラミングを中心とした技術革新や産業の在り方などについて考える学習を行っています。こうした学びを通して、地球市民としての在り方や生き方に目を向ける機会を大切に指導しています。

6年間の学びのまとめとして、6年生の総合的な学習の時間では「地球市民学習」を行います。世界の諸問題について調べ、理解を深めるとともに、自分たちにできることは何かを考え、自分の考えや思いを発信する活動に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

さいたま市立 浦和大里小学校

本校は、学校教育目標「夢と希望をもち、人間性豊かで心身ともにたくましい子の育成～『認め合い・学び合い・共に育つ』～」のもと、児童が身近な問題を自分事としてとらえ、「自分もみんなも幸せ」目指して行動できるよう、教育活動をすすめています。



■ 所在地：さいたま市南区別所7-14-28 ■ 電話：048-864-6731
■ FAX：048-836-1575 ■ 交通：JR武蔵野線・埼京線 武蔵浦和駅 徒歩5分

01 4年間を見通した総合的な学習の時間の展開・

身近な問題に気付き行動する児童の育成



4年間を見通して、課題を知り、自分事として考え、自分なりにできることを見つけ、行動し、振り返る活動を繰り返し実践できるようにしています。

3年生 埼玉大学、野村不動産と共同で学習します。自分の「まちの推し」を見つけ紹介したり、より素敵なまちになるように、地域の方と推しの場所を清掃するなどのアイデアを実行したりします。

4年生 3年生で見つけた「街の推し」。4年生では「街のやさしさ」というテーマで武蔵浦和の街に注目します。街にあるやさしさを見つけ、実際にやさしさを行動に移したり、街の人たちに伝えたりと、優しい街の造り手として活動します。

5年生 「世界に目を向けよう～今、私たちにできること～」代表の金子玲子先生をゲストティーチャーに迎え、SDGsについて基本的な視点をみんなで共有します。SDGsそれぞれの項目の目指すところを理解して、自分の心が動いた項目をもとに足元から世界の課題を解決する「〇〇し隊」グループをつくって活動します。

6年生 SDGsの観点から自分の生き方について考えます。地域にいる様々な職業の大人に、仕事のやりがいなどについてインタビューをし、自分の思う「価値ある生き方」について考え、まとめていきます。卒業の時期に「生き方宣言」をし発表をします。



02 児童・地域・保護者一体となったボランティア活動



緑化や、正門掲示、清掃、朝の読み聞かせなど、委員会活動と連携しながら、地域・保護者によるボランティア活動が盛んに行われています。また、校内の緑化活動に継続して取り組み、四季折々の草花に児童が触れられる環境づくりを行っています。

校内緑化では取組が評価され、令和5・6・7年度と3年連続で環境緑化優秀校として表彰されました。

03 「笑顔」をテーマに主体的に活動する児童会活動



児童会テーマは「笑顔」。学校に集うみんなが笑顔に、幸せになるために、代表委員会で様々なアイデアを出し合います。アイデアは、委員会活動で実現したり、代表委員会企画として取り組んだりしています。

例えば、笑顔が生まれるコミュニケーションのために「頑張り宣言バッチ」を配りました。「今日は掃除を頑張るんだね。がんばって！」「挨拶が素敵だね！」など、笑顔のコミュニケーションにつながりました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



<学校スローガン>

善力前進 とともに伸びよう 善前小
～はずむ心 きたえる体 学ぼう創ろう 「みどりの学園」～

<学校教育目標>

よく学び 心ゆたかに たくましく

■所在地：さいたま市南区太田窪 2 5 0 0 - 1

■電話：048-882-7871

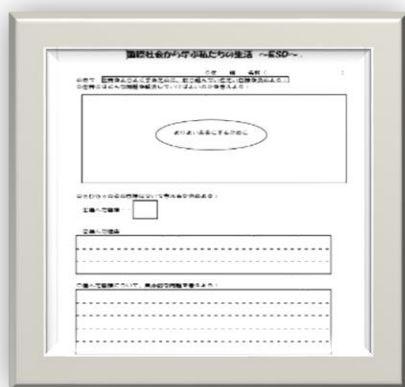
■FAX：048-811-1329

■交通：JR 京浜東北線南浦和駅東口よりバス「善前」停留所下車徒歩 2 分

JR 浦和駅東口よりバス「善前」停留所下車徒歩 2 分

0 1 4 年間を貫いて「SDGs」を学んでいく授業の実践

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



総合的な学習の時間について、3年「福祉」4年「環境」5年「食育」6年「伝統文化」のテーマを位置付けています。5年生までの学びのもと、6年「国際社会から学ぶ～私たちの『生活』～」では、「世界が抱える課題」についての探究活動を通して、国際社会における課題や教育、自分自身との関係に着目します。また、「SDGs」に造詣の深いゲストティーチャーを招き、連携しながら学習を深めていきます。そこから見出した課題をもとに、友達と協力しながら学び合い、自分の考えをもち行動し、学習の振り返りを行います。



0 2 「特別活動」から紡ぐパートナーシップ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



令和4年度研究主題「主体的に活動し、よりよい人間関係を築こうとする児童の育成」を受け、令和5年度は、児童一人ひとりが学級・学校をよりよくするために話し合い、自発的、自治的な活動の実践、振り返りを継続して行っていました。そして令和6年度からは、研究主題「自分の考えをもち生き生きと学び合う児童の育成」のもと、学級の児童との交流、異学年交流、地域の方との関わりなど、自分達で関わり方を考えて、行動にうつしていきます。リアルなコミュニケーションを大切に、自分たちの生活をよりよくする学習活動・児童会活動・学級活動を行い、パートナーシップの実現を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> さいたま市立向小学校 >>>>>>>>>>

《めざす児童像》

かしこく→自分の考えをもちあきらめずに勉強する子ども
やさしく→思いやりの心があふれるやさしい子ども
たくましく→心身ともにたくましく粘り強い子ども
なかよく→だれとでもなかよく過ごす子ども



■所在地：さいたま市南区大谷口5437 ■電話：048-874-1150
■FAX：048-810-1326 ■交通：JR武蔵野線東浦和駅徒歩15分

01 食に対する関心を高めるために



本校では、学校給食を生きた教材として活用しつつ、給食の時間はもとより、各教科で栄養教諭とともに食に関する指導を行っています。

『特別活動』の学級活動の授業で、1年生から3年生までは、「とうもろこしの皮むき」や「枝豆のさやとり」、「くわいの芽とり」といった体験活動、4年生では「かむことの大切さ」、5・6年生では家庭科の授業を中心に食事の基本である「ご飯とみそ汁」、「栄養バランスのよい食事」について学習をしています。小学校生活の6年間、積み重ねて指導を行い、家庭とも連携しながら、食に対する関心を高め、自分自身の健康について考える児童を育てていきたいと考えています。また、食はたくさんの国や地域とも関わりがあることを知ってもらい、グローバルな視点で食を考えることのできる児童の育成を目指して、今後も取り組んでいきたいと考えています。



02 たくましい児童を育成するために



本校では、夏休み明けと冬休み明けの10日間、児童がスムーズに生活のリズムを整えることができるように「生活リズムアップカード」に取り組んでいます。家庭との連携を図りながら「早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き・排便・運動・テレビやゲーム」についてのめあてを決めて毎日実践できるようにし、生活リズムを整えて健康に過ごすことができるように努めています。

また、児童の運動への興味関心を高め、体力の向上を目指して家庭でも運動することができるように「むかい体力アップカード」を作成しました。簡単な運動を紹介して、毎日取り組み、家庭でも運動する習慣を身に付けることができるようにしています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 辻南小学校** > > > > > > >

本校は、エコスクールとして開校し、「進んで学び 心豊かで 心身ともにたくましい児童の育成」という学校教育目標のもと、目指す学校像を「かしこく やさしく たくましく 花と歌と愛にあふれる学校」とし、児童の一人ひとりのよさを生かす教育に取り組んでいます。

■所在地：さいたま市南区辻 8-7-32 ■電話：048-839-3001
■FAX：048-839-3002 ■交通：JR 埼京線北戸田駅下車徒歩 12 分

01 地域と協力した環境教育の推進



学校協にあるスカイフラワーパークを活用し、環境委員会や職員作業等で季節ごとに花を植えたり、各学年ごとにじゃがいも、大根やきゃべつなどを育てたりしています。また、パーク内では生活科で虫探しをしたり、ヨーロッパ野菜を育てるなどの活用をしています。パーク内の環境整備は、地域自治会等と連携して行っています。この活動を通して、目標 12「つくる責任つかう責任」、目標 13「気候変動に具体的な対策を」に貢献していきたいと考えています。



02 PTAと連携したエコスクールの推進



PTAや保護者の実行委員会を中心となって、エコフェスタを実施しています。物品の販売だけではなく、リユースできる学用品の提供やエコについて考えるクイズやスタンプラリーの実施、エコレンジャーによるエコに関するゲームやショーなど、参加児童が興味関心をもてる取組をしています。これらの活動などを通して、目標 7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標 12「つくる責任つかう責任」、目標 13「気候変動に具体的な対策を」に貢献していきたいと考えています。



03 自然を活用した教育活動の推進



開校当初よりエコを想定した施設になっているので、自然を活用した教育活動を行っています。非常用電源の太陽光蓄電池の利用や体育館の屋上緑化、トイレの排水に工業用水を活用したり、植栽等の水やりにも雨水を使用したりするなどの活動を通して、目標 6「安全な水とトイレを世界中に」、目標 7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に貢献していきます。



04 総合的な学習の時間や委員会活動の推進



6年生の総合的な学習の時間では、世界の現状や SDGs の目標の中から 1 年間をかけて自分の関心のあるテーマについて調べ、自分にできることを考えアクションプランを実践しました。委員会活動でも SDGs を取り入れながら様々な活動を行い、目標 1～17 のすべてに貢献できるよう取り組んでいます。

